

建 経 技 第 465 号  
令和 5 年 3 月 17 日

本庁各課及び各出先機関の長 様

静岡県交通基盤部建設経済局  
技術調査課長

「静岡県 CAD 製図基準による成果品作成方針」の改定について（通知）

下記のとおり「静岡県 CAD 製図基準による成果品作成方針」を改定したので通知します。

#### 記

##### 1 改定資料

- ・静岡県 CAD 製図基準による成果品作成方針（令和 5 年 3 月）
- ・改定概要
- ・新旧対照表

##### 2 適用時期

令和 5 年 4 月 1 日以降に契約する工事及び業務委託に適用する。

※令和 5 年 3 月 31 日以前に契約している工事及び業務委託については、受発注者間の協議により適用することができるものとする。

担 当 建設 ICT 推進班  
電 話 054-221-2128  
E - mail [gijyutsukanri@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:gijyutsukanri@pref.shizuoka.lg.jp)

# 「静岡県 CAD 製図基準による成果品作成方針」の改定概要

(静岡県交通基盤部建設経済局技術調査課)

## 1 改定背景

県職員の使用 CAD ソフトウェアは令和5年1月より、次のソフトウェアとした。このことに伴い、扱える SFX CAD ファイル形式が増えたため本方針を改定する。

新規導入ソフトウェア
V-nas 2021 (川田テクノシステム株式会社)

## 2 改訂概要

### (1) データ交換フォーマットの追加

本県では **SFX 形式※**のうち SFC を標準交換フォーマットとしている。新規 CAD ソフトウェアの導入に伴い、SFC 形式の圧縮形式の SFZ が取り扱えるようになったため、CAD データの **データ交換フォーマットに SFZ を追加する**。

※SFX 形式：CAD データ交換標準コンソーシアム (SCADEC) が策定した、異なる CAD 間でデータをやりとりするために定めた標準ファイル形式。P21 形式 (ISO 規格に準拠) と SFC 形式があるが、P21 形式はファイルサイズが大きく取扱いが難しい。

#### <参考>SFZ 形式について

SFC 形式では CAD ファイル本体に画像ファイル情報を格納できないため、画像データは別ファイルとして出力される。

これに対し SFZ 形式では CAD ファイルと一体で画像データを格納でき、以下の様なメリットがある。

#### SFZ 形式のメリット

- ・ファイル容量を圧縮 (削減) できる
- ・ファイルが 1 つにまとめたためファイル数を削減できる。また、ファイルのコピーや移動の過程で画像ファイルが消失することを防止できる。

つきましては、SFZ 形式の積極的な活用をお願いします。

### (2) 不要項目の削除

従来の CAD ソフトの機能に準じた項目、その他内容が重複している項目等を削除する。

# 静岡県 CAD 製図基準による成果品作成方針

令和 5 年 3 月

静 岡 県

## 静岡県CAD製図基準による成果品作成方針

### － 目 次 －

1 適用 .....	1
2 図面作成時の留意事項 .....	3
3 CAD データ交換フォーマット .....	4

## 1 適用

「静岡県 CAD 製図基準による成果品作成方針」（以下、「本作成方針」という）は、静岡県が発注する工事および委託業務等に係る図面の成果品を電子的手段により提出する際の基準を定めたものである。  
 また、本作成方針で定められていない項目は「CAD 製図基準」に準拠する。

### 【解説】

- ・ 本作成方針は表 1-1 に示される共通仕様書等に規定される成果品に適用することを基本とする。

表 1-1 共通仕様書

NO.	名 称	監 修
1	業務委託共通仕様書	静岡県交通基盤部
2	土木工事共通仕様書	静岡県交通基盤部
3	農林土木業務委託共通仕様書	静岡県交通基盤部
4	農林土木工事共通仕様書	静岡県交通基盤部

- ・ 各業務において適用されている規程と、本要領の規定との間に差異がある場合は、監督員の指示に従う。

## 2 図面作成時の留意事項

- ・CAD図面の用紙サイズはA1を基本とするが50%縮小印刷（A3サイズ）した場合にも、枠が切れないように余白を適切に設定する。
- ・50%縮小印刷（A3サイズ）した際の縮尺も図中、または表題欄に（ ）書きで記載する。
- ・CAD 図面作成においては、原寸で作図した図形をレイアウト機能で用紙サイズに応じた縮尺設定を行うことも一般的に用いられる手法ですが、SXF 変換後にレイアウト機能が失われてしまうCAD ソフトの場合は、作図段階から用紙サイズに応じた縮尺で作図する。

### 【解説】

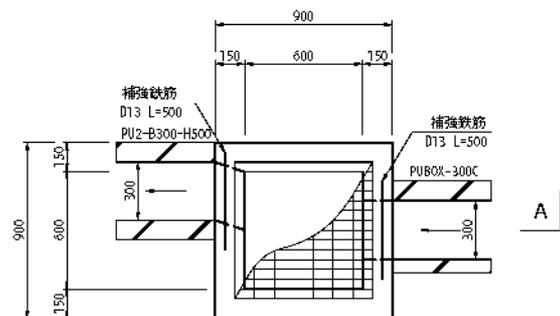
- ・縮小印刷時に正しく表示されるかの確認は、CADデータ作成前に枠および表題欄を記入したデータを用意し、監督員が実際に出力し問題ないことを確認する。（出力結果は環境に依存するため）
- ・PPI用にpdf化する場合、判読性、容量のバランスを考慮すると50%縮小（A3サイズ）が適切であるケースが多い。縮小された図面でも縮尺が判断できるよう2種類の縮尺を記載する。また50%縮小では問題のある場合は監督員と協議を行い、縮小率を決定する。

### 集水樹構造図

S = 1 : 20 (S=1:40)

2号集水樹

工事名	平成 年度
工事個所	
図面種類	集水樹構造図
縮尺： 図示 （ ）内はA3縮小	図面番号 葉中 ○
測量年月日 . . .	設計年月日 . . .
事務所名	静岡県 ○ ○ 土木事務所



### 3 CAD データ交換フォーマット

CAD データ交換フォーマットは原則としてSXF (SFC, SFZ) Ver. 3.1とする。

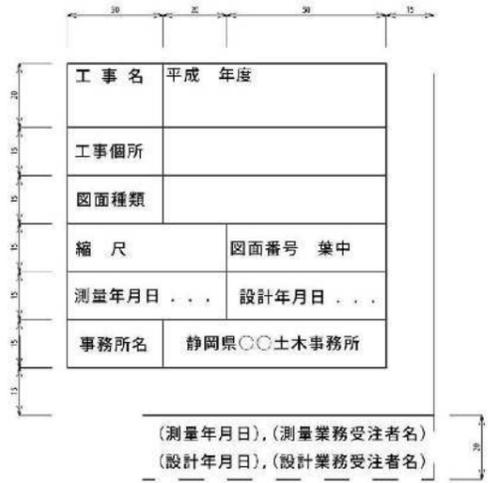
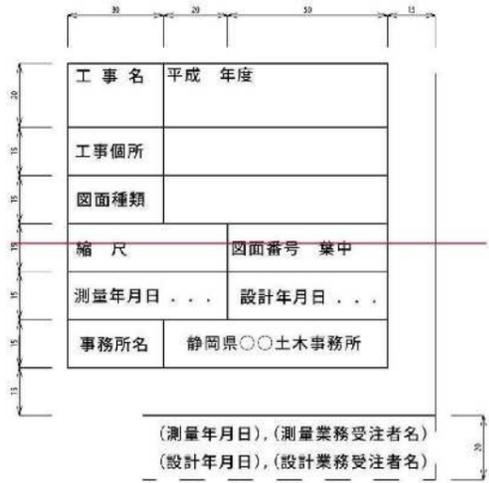
【解説】

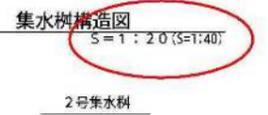
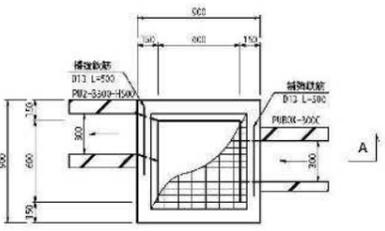
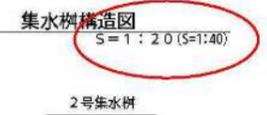
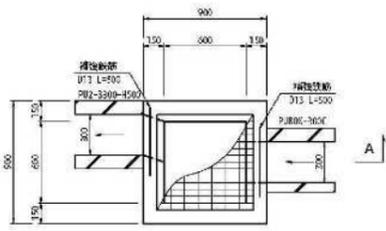
- ・ 静岡県では、国土交通省のCAD製図基準に準拠するが、CAD データの納品フォーマットはSXF(SFC, SFZ)形式とする。
- ・ SXF で納品する際のCAD ソフトは、OCF (オープンCAD フォーマット評議会) 検定に合格している製品を利用するのが効率的である。
- ・ 市販CAD ソフトのSXF 対応状況については、OCF のインターネットホームページ (<http://www.ocf.or.jp/>) に掲載されている。

旧	新	変更箇所
 <p>静岡県 CAD 製図基準による成果品作成方針</p> <p>平成 30 年 2 月</p> <p>静岡県</p>	 <p>静岡県 CAD 製図基準による成果品作成方針</p> <p>令和 <u>5</u> 平成 <del>30</del> 年 <u>3</u> 2 月</p> <p>静岡県</p>	<p>発出年の更新</p>

旧	新	変更箇所
<div style="text-align: center;">  <p>静岡県CAD製図基準による成果品作成方針</p> <p>— 目次 —</p> <p>1 適用 ..... 1</p> <p>2 表題欄 ..... 2</p> <p>3 図面作成時の留意事項 ..... 3</p> <p>4 CAD データ交換フォーマット ..... 4</p> <p>5 補足資料 ..... 5</p> </div>	<div style="text-align: center;">  <p>静岡県CAD製図基準による成果品作成方針</p> <p>— 目次 —</p> <p>1 適用 ..... 1</p> <p><del>2 表題欄 ..... 2</del></p> <p><del>32 図面作成時の留意事項 ..... 3</del></p> <p><del>43 CAD データ交換フォーマット ..... 4</del></p> <p><del>5 補足資料 ..... 5</del></p> </div>	<p>不要項目の削除</p>

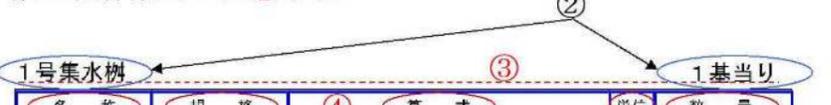
旧	新	変更箇所																														
<div style="text-align: center;">  </div> <p><b>1 適用</b></p> <p>「静岡県 CAD 製図基準による成果品作成方針」(以下、「本作成方針」という)は、静岡県が発注する工事および委託業務等に係る図面の成果品を電子的手段により提出する際の基準を定めたものである。 また、本作成方針で定められていない項目は「CAD 製図基準」に準拠する。</p> <p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本作成方針は表 1-1 に示される共通仕様書等に規定される成果品に適用することを基本とする。</li> </ul> <p style="text-align: center;">表 1-1 共通仕様書</p> <table border="1" data-bbox="371 741 1110 982"> <thead> <tr> <th>NO.</th> <th>名 称</th> <th>監 修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>業務委託共通仕様書</td> <td>静岡県交通基盤部</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>土木工事共通仕様書</td> <td>静岡県交通基盤部</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>農林土木業務委託共通仕様書</td> <td>静岡県交通基盤部</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>農林土木工事共通仕様書</td> <td>静岡県交通基盤部</td> </tr> </tbody> </table> <p>各業務において適用されている規程と、本要領の規定との間に差異がある場合は、監督員の指示に従う。</p> <p style="text-align: center;">-1-</p>	NO.	名 称	監 修	1	業務委託共通仕様書	静岡県交通基盤部	2	土木工事共通仕様書	静岡県交通基盤部	3	農林土木業務委託共通仕様書	静岡県交通基盤部	4	農林土木工事共通仕様書	静岡県交通基盤部	<div style="text-align: center;">  </div> <p><b>1 適用</b></p> <p>「静岡県 CAD 製図基準による成果品作成方針」(以下、「本作成方針」という)は、静岡県が発注する工事および委託業務等に係る図面の成果品を電子的手段により提出する際の基準を定めたものである。 また、本作成方針で定められていない項目は「CAD 製図基準」に準拠する。</p> <p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本作成方針は表 1-1 に示される共通仕様書等に規定される成果品に適用することを基本とする。</li> </ul> <p style="text-align: center;">表 1-1 共通仕様書</p> <table border="1" data-bbox="1507 741 2246 982"> <thead> <tr> <th>NO.</th> <th>名 称</th> <th>監 修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>業務委託共通仕様書</td> <td>静岡県交通基盤部</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>土木工事共通仕様書</td> <td>静岡県交通基盤部</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>農林土木業務委託共通仕様書</td> <td>静岡県交通基盤部</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>農林土木工事共通仕様書</td> <td>静岡県交通基盤部</td> </tr> </tbody> </table> <p>各業務において適用されている規程と、本要領の規定との間に差異がある場合は、監督員の指示に従う。</p> <p style="text-align: center;">-1-</p>	NO.	名 称	監 修	1	業務委託共通仕様書	静岡県交通基盤部	2	土木工事共通仕様書	静岡県交通基盤部	3	農林土木業務委託共通仕様書	静岡県交通基盤部	4	農林土木工事共通仕様書	静岡県交通基盤部	
NO.	名 称	監 修																														
1	業務委託共通仕様書	静岡県交通基盤部																														
2	土木工事共通仕様書	静岡県交通基盤部																														
3	農林土木業務委託共通仕様書	静岡県交通基盤部																														
4	農林土木工事共通仕様書	静岡県交通基盤部																														
NO.	名 称	監 修																														
1	業務委託共通仕様書	静岡県交通基盤部																														
2	土木工事共通仕様書	静岡県交通基盤部																														
3	農林土木業務委託共通仕様書	静岡県交通基盤部																														
4	農林土木工事共通仕様書	静岡県交通基盤部																														

旧	新	変更箇所																
<div style="text-align: center;">  </div> <p><b>2 表題欄</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     表題欄のフォーマットは、業務委託共通仕様書等に定めた様式を使用する。                 </div>  <p style="text-align: center;">図 2-1 表題欄の様式および寸法(mm)【土木編】</p> <p style="text-align: center;">参考：表題欄のフォーマットを定めている要領</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">土木</td> <td>業務委託共通仕様書 5.資料等 委託業務報告書の作成</td> </tr> <tr> <td>農地</td> <td>設計図作成要領</td> </tr> <tr> <td>治山</td> <td>農林土木業務委託共通仕様書 第 3 編 治山設計編</td> </tr> <tr> <td>林道</td> <td>農林土木業務委託共通仕様書 第 4 編 林道設計編</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">- 2 -</p>	土木	業務委託共通仕様書 5.資料等 委託業務報告書の作成	農地	設計図作成要領	治山	農林土木業務委託共通仕様書 第 3 編 治山設計編	林道	農林土木業務委託共通仕様書 第 4 編 林道設計編	<div style="text-align: center;">  </div> <p><del>2 表題欄</del></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <del>表題欄のフォーマットは、業務委託共通仕様書等に定めた様式を使用する。</del> </div>  <p style="text-align: center;"><del>図 2-1 表題欄の様式および寸法(mm)【土木編】</del></p> <p style="text-align: center;"><del>参考：表題欄のフォーマットを定めている要領</del></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">土木</td> <td><del>業務委託共通仕様書 5.資料等 委託業務報告書の作成</del></td> </tr> <tr> <td>農地</td> <td><del>設計図作成要領</del></td> </tr> <tr> <td>治山</td> <td><del>農林土木業務委託共通仕様書 第 3 編 治山設計編</del></td> </tr> <tr> <td>林道</td> <td><del>農林土木業務委託共通仕様書 第 4 編 林道設計編</del></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">- 2 -</p>	土木	<del>業務委託共通仕様書 5.資料等 委託業務報告書の作成</del>	農地	<del>設計図作成要領</del>	治山	<del>農林土木業務委託共通仕様書 第 3 編 治山設計編</del>	林道	<del>農林土木業務委託共通仕様書 第 4 編 林道設計編</del>	<p>不要項目の削除</p>
土木	業務委託共通仕様書 5.資料等 委託業務報告書の作成																	
農地	設計図作成要領																	
治山	農林土木業務委託共通仕様書 第 3 編 治山設計編																	
林道	農林土木業務委託共通仕様書 第 4 編 林道設計編																	
土木	<del>業務委託共通仕様書 5.資料等 委託業務報告書の作成</del>																	
農地	<del>設計図作成要領</del>																	
治山	<del>農林土木業務委託共通仕様書 第 3 編 治山設計編</del>																	
林道	<del>農林土木業務委託共通仕様書 第 4 編 林道設計編</del>																	

旧	新	変更箇所																								
<div style="text-align: center;">  </div> <h3>3 図面作成時の留意事項</h3> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CAD図面の用紙サイズはA1を基本とするが50%縮小印刷（A3サイズ）した場合にも、枠が切れないように余白を適切に設定する。</li> <li>・ 50%縮小印刷（A3サイズ）した際の縮尺も図中、または表題欄に（ ）書きで記載する。</li> <li>・ CAD 図面作成においては、原寸で作図した図形をレイアウト機能で用紙サイズに応じた縮尺設定を行うことも一般的に用いられる手法ですが、SXF 変換後にレイアウト機能が失われてしまうCAD ソフトの場合は、作図段階から用紙サイズに応じた縮尺で作図する。</li> </ul> </div> <p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 縮小印刷時に正しく表示されるかの確認は、CADデータ作成前に枠および表題欄を記入したデータを用意し、監督員が実際に出力し問題ないことを確認する。（出力結果は環境に依存するため）</li> <li>・ PPI用にpdf化する場合、判読性、容量のバランスを考慮すると50%縮小（A3サイズ）が適切であるケースが多い。縮小された図面でも縮尺が判断できるよう2種類の縮尺を記載する。また50%縮小では問題のある場合は監督員と協議を行い、縮小率を決定する。</li> </ul> <div style="text-align: center;">  </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>工事名</td><td>平成 年度</td></tr> <tr><td>工事箇所</td><td></td></tr> <tr><td>図面種類</td><td>集水樹構造図</td></tr> <tr><td>縮尺</td><td>図示 ( )内は40%縮小</td></tr> <tr><td>測量年月日</td><td>設計年月日</td></tr> <tr><td>事務所名</td><td>静岡県〇〇土木事務所</td></tr> </table> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">- 3 -</p>	工事名	平成 年度	工事箇所		図面種類	集水樹構造図	縮尺	図示 ( )内は40%縮小	測量年月日	設計年月日	事務所名	静岡県〇〇土木事務所	<div style="text-align: center;">  </div> <h3>3.2 図面作成時の留意事項</h3> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CAD図面の用紙サイズはA1を基本とするが50%縮小印刷（A3サイズ）した場合にも、枠が切れないように余白を適切に設定する。</li> <li>・ 50%縮小印刷（A3サイズ）した際の縮尺も図中、または表題欄に（ ）書きで記載する。</li> <li>・ CAD 図面作成においては、原寸で作図した図形をレイアウト機能で用紙サイズに応じた縮尺設定を行うことも一般的に用いられる手法ですが、SXF 変換後にレイアウト機能が失われてしまうCAD ソフトの場合は、作図段階から用紙サイズに応じた縮尺で作図する。</li> </ul> </div> <p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 縮小印刷時に正しく表示されるかの確認は、CADデータ作成前に枠および表題欄を記入したデータを用意し、監督員が実際に出力し問題ないことを確認する。（出力結果は環境に依存するため）</li> <li>・ PPI用にpdf化する場合、判読性、容量のバランスを考慮すると50%縮小（A3サイズ）が適切であるケースが多い。縮小された図面でも縮尺が判断できるよう2種類の縮尺を記載する。また50%縮小では問題のある場合は監督員と協議を行い、縮小率を決定する。</li> </ul> <div style="text-align: center;">  </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>工事名</td><td>平成 年度</td></tr> <tr><td>工事箇所</td><td></td></tr> <tr><td>図面種類</td><td>集水樹構造図</td></tr> <tr><td>縮尺</td><td>図示 ( )内は40%縮小</td></tr> <tr><td>測量年月日</td><td>設計年月日</td></tr> <tr><td>事務所名</td><td>静岡県〇〇土木事務所</td></tr> </table> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">- 3 -</p>	工事名	平成 年度	工事箇所		図面種類	集水樹構造図	縮尺	図示 ( )内は40%縮小	測量年月日	設計年月日	事務所名	静岡県〇〇土木事務所	
工事名	平成 年度																									
工事箇所																										
図面種類	集水樹構造図																									
縮尺	図示 ( )内は40%縮小																									
測量年月日	設計年月日																									
事務所名	静岡県〇〇土木事務所																									
工事名	平成 年度																									
工事箇所																										
図面種類	集水樹構造図																									
縮尺	図示 ( )内は40%縮小																									
測量年月日	設計年月日																									
事務所名	静岡県〇〇土木事務所																									

旧	新	変更箇所
<div style="text-align: center;">  </div> <p>4 CAD データ交換フォーマット</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">CAD データ交換フォーマットは原則としてSXF (SFC) Ver.3.1とする。</div> <p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>静岡県では、国土交通省のCAD製図基準に準拠するが、CAD データの納品フォーマットはSXF(SFC)形式とする。</li> <li>SXF で納品する際のCAD ソフトは、OCF (オープンCAD フォーマット評議会) 検定に合格している製品を利用するのが効率的である。</li> <li>市販CAD ソフトのSXF 対応状況については、OCF のインターネットホームページ (<a href="http://www.ocf.or.jp/">http://www.ocf.or.jp/</a>) に掲載されている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">-4-</p>	<div style="text-align: center;">  </div> <p><del>4</del>.3 CAD データ交換フォーマット</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">CAD データ交換フォーマットは原則としてSXF (SFC,<del>SFZ</del>) Ver.3.1とする。</div> <p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>静岡県では、国土交通省のCAD製図基準に準拠するが、CAD データの納品フォーマットはSXF(SFC,<del>SFZ</del>)形式とする。</li> <li>SXF で納品する際のCAD ソフトは、OCF (オープンCAD フォーマット評議会) 検定に合格している製品を利用するのが効率的である。</li> <li>市販CAD ソフトのSXF 対応状況については、OCF のインターネットホームページ (<a href="http://www.ocf.or.jp/">http://www.ocf.or.jp/</a>) に掲載されている。</li> </ul> <p style="text-align: center;">-4-</p>	<p>データ交換フォーマットに <b>sfz</b> を追加</p>

旧	新	変更箇所																																																																
<div style="text-align: center;">  </div> <p><b>5 補足資料</b> (CADより抽出したデータの積算システムへの取込み)</p> <p>静岡県で利用している設計積算システム (SMILES) はCADデータより抽出したデータより明細表を作成する機能を有している。 同機能を利用するための仕様を以下に定める。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">欄外はタイトルと当たり数量のみ</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">欄外の文字は下辺をそろえる</div> </div>  <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>1号集水栓</th> <th>1基当り</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>規格</td> <td>算式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>基礎材</td> <td>再生クラッシュラン t=15cm</td> <td>1.30x1.30</td> <td>m<sup>2</sup> 1.98</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>18-25-BB</td> <td>1.20x1.20x1.25x4 - (0.60x0.60x0.30x0.50)x0.15</td> <td>m<sup>3</sup> 0.837</td> </tr> <tr> <td>型枠</td> <td>小型</td> <td>1.20x0.90x1.25x4 - (0.60x0.60x0.30x0.50)x2 + (0.30x0.50x2+0.60x0.30)x0.15</td> <td>m<sup>2</sup> 9.95</td> </tr> <tr> <td>グレーニング</td> <td>T-2 細目 環状式</td> <td>参考重量112kg/組 900x900</td> <td>組 1</td> </tr> <tr> <td>補強鉄筋</td> <td>D13 L=500</td> <td>0.995x0.50x1</td> <td>kg 0.5</td> </tr> <tr> <td>ステップ</td> <td>W=300</td> <td></td> <td>本 2</td> </tr> </tbody> </table> 	1号集水栓	1基当り	単位	数量	名称	規格	算式		基礎材	再生クラッシュラン t=15cm	1.30x1.30	m <sup>2</sup> 1.98	コンクリート	18-25-BB	1.20x1.20x1.25x4 - (0.60x0.60x0.30x0.50)x0.15	m <sup>3</sup> 0.837	型枠	小型	1.20x0.90x1.25x4 - (0.60x0.60x0.30x0.50)x2 + (0.30x0.50x2+0.60x0.30)x0.15	m <sup>2</sup> 9.95	グレーニング	T-2 細目 環状式	参考重量112kg/組 900x900	組 1	補強鉄筋	D13 L=500	0.995x0.50x1	kg 0.5	ステップ	W=300		本 2	<div style="text-align: center;">  </div> <p><del>5 補足資料</del> (CADより抽出したデータの積算システムへの取込み)</p> <p><del>静岡県で利用している設計積算システム (SMILES) はCADデータより抽出したデータより明細表を作成する機能を有している。 同機能を利用するための仕様を以下に定める。</del></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px;"><del>欄外はタイトルと当たり数量のみ</del></div> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px;"><del>欄外の文字は下辺をそろえる</del></div> </div>  <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>1号集水栓</th> <th>1基当り</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>規格</td> <td>算式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>基礎材</td> <td>再生クラッシュラン t=15cm</td> <td>1.30x1.30</td> <td>m<sup>2</sup> 1.98</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>18-25-BB</td> <td>1.20x1.20x1.25x4 - (0.60x0.60x0.30x0.50)x0.15</td> <td>m<sup>3</sup> 0.837</td> </tr> <tr> <td>型枠</td> <td>小型</td> <td>1.20x0.90x1.25x4 - (0.60x0.60x0.30x0.50)x2 + (0.30x0.50x2+0.60x0.30)x0.15</td> <td>m<sup>2</sup> 9.95</td> </tr> <tr> <td>グレーニング</td> <td>T-2 細目 環状式</td> <td>参考重量112kg/組 900x900</td> <td>組 1</td> </tr> <tr> <td>補強鉄筋</td> <td>D13 L=500</td> <td>0.995x0.50x1</td> <td>kg 0.5</td> </tr> <tr> <td>ステップ</td> <td>W=300</td> <td></td> <td>本 2</td> </tr> </tbody> </table> 	1号集水栓	1基当り	単位	数量	名称	規格	算式		基礎材	再生クラッシュラン t=15cm	1.30x1.30	m <sup>2</sup> 1.98	コンクリート	18-25-BB	1.20x1.20x1.25x4 - (0.60x0.60x0.30x0.50)x0.15	m <sup>3</sup> 0.837	型枠	小型	1.20x0.90x1.25x4 - (0.60x0.60x0.30x0.50)x2 + (0.30x0.50x2+0.60x0.30)x0.15	m <sup>2</sup> 9.95	グレーニング	T-2 細目 環状式	参考重量112kg/組 900x900	組 1	補強鉄筋	D13 L=500	0.995x0.50x1	kg 0.5	ステップ	W=300		本 2	<p>別途新規 CAD での本機能の利用マニュアルを作成のうえ削除</p>
1号集水栓	1基当り	単位	数量																																																															
名称	規格	算式																																																																
基礎材	再生クラッシュラン t=15cm	1.30x1.30	m <sup>2</sup> 1.98																																																															
コンクリート	18-25-BB	1.20x1.20x1.25x4 - (0.60x0.60x0.30x0.50)x0.15	m <sup>3</sup> 0.837																																																															
型枠	小型	1.20x0.90x1.25x4 - (0.60x0.60x0.30x0.50)x2 + (0.30x0.50x2+0.60x0.30)x0.15	m <sup>2</sup> 9.95																																																															
グレーニング	T-2 細目 環状式	参考重量112kg/組 900x900	組 1																																																															
補強鉄筋	D13 L=500	0.995x0.50x1	kg 0.5																																																															
ステップ	W=300		本 2																																																															
1号集水栓	1基当り	単位	数量																																																															
名称	規格	算式																																																																
基礎材	再生クラッシュラン t=15cm	1.30x1.30	m <sup>2</sup> 1.98																																																															
コンクリート	18-25-BB	1.20x1.20x1.25x4 - (0.60x0.60x0.30x0.50)x0.15	m <sup>3</sup> 0.837																																																															
型枠	小型	1.20x0.90x1.25x4 - (0.60x0.60x0.30x0.50)x2 + (0.30x0.50x2+0.60x0.30)x0.15	m <sup>2</sup> 9.95																																																															
グレーニング	T-2 細目 環状式	参考重量112kg/組 900x900	組 1																																																															
補強鉄筋	D13 L=500	0.995x0.50x1	kg 0.5																																																															
ステップ	W=300		本 2																																																															

旧	新	変更箇所																																																																						
<div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">数量表作成時の注意事項</p> <div style="text-align: center;">  </div> <table border="1" data-bbox="341 525 1142 850"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>④ 算式</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基礎材</td> <td>再生クワッシャーラン t=15cm</td> <td>1.30x1.30</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>1.69</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>18-8-25-BB</td> <td>1.20x1.20x1.25-0.90x0.90x1.10 -(0.60x0.60+0.30x0.50)x0.15</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.837</td> </tr> <tr> <td>型枠</td> <td>小型</td> <td>(1.20+0.90)x1.25x4 -(0.60x0.60+0.30x0.50)x2 +(0.30+0.50x2+0.60x3)x0.15</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>9.95</td> </tr> <tr> <td>① グレーチング</td> <td>T-2.細目.落し込式</td> <td>900x900 参考重量112kg/組</td> <td>組</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>補強鉄筋</td> <td>D13 L=500</td> <td>0.995x0.50x1</td> <td>kg</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ステップ</td> <td>W=300</td> <td></td> <td>本</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>①列は順位不動 ②欄外は名称と当りのみ ③欄外の”1号集水樹”と”1基当り”の下辺を揃える。 ④「名称」又は「種別」、「規格」、「単位」、「数量」以外は取り込み不可。 ⑤算式等複数行になる場合は線の記入はしない。 ⑥カンマ(,)は使用しない。</p>	名称	規格	④ 算式	単位	数量	基礎材	再生クワッシャーラン t=15cm	1.30x1.30	m <sup>2</sup>	1.69	コンクリート	18-8-25-BB	1.20x1.20x1.25-0.90x0.90x1.10 -(0.60x0.60+0.30x0.50)x0.15	m <sup>3</sup>	0.837	型枠	小型	(1.20+0.90)x1.25x4 -(0.60x0.60+0.30x0.50)x2 +(0.30+0.50x2+0.60x3)x0.15	m <sup>2</sup>	9.95	① グレーチング	T-2.細目.落し込式	900x900 参考重量112kg/組	組	1	補強鉄筋	D13 L=500	0.995x0.50x1	kg	0.5	ステップ	W=300		本	2	<div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">数量表作成時の注意事項</p> <div style="text-align: center;">  </div> <table border="1" data-bbox="1469 525 2270 850"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>④ 算式</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基礎材</td> <td>再生クワッシャーラン t=15cm</td> <td>1.30x1.30</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>1.69</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>18-8-25-BB</td> <td>1.20x1.20x1.25-0.90x0.90x1.10 -(0.60x0.60+0.30x0.50)x0.15</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>0.837</td> </tr> <tr> <td>型枠</td> <td>小型</td> <td>(1.20+0.90)x1.25x4 -(0.60x0.60+0.30x0.50)x2 +(0.30+0.50x2+0.60x3)x0.15</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>9.95</td> </tr> <tr> <td>① グレーチング</td> <td>T-2.細目.落し込式</td> <td>900x900 参考重量112kg/組</td> <td>組</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>補強鉄筋</td> <td>D13 L=500</td> <td>0.995x0.50x1</td> <td>kg</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ステップ</td> <td>W=300</td> <td></td> <td>本</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>①列は順位不動 ②欄外は名称と当りのみ ③欄外の”1号集水樹”と”1基当り”の下辺を揃える。 ④「名称」又は「種別」、「規格」、「単位」、「数量」以外は取り込み不可。 ⑤算式等複数行になる場合は線の記入はしない。 ⑥カンマ(,)は使用しない。</p>	名称	規格	④ 算式	単位	数量	基礎材	再生クワッシャーラン t=15cm	1.30x1.30	m <sup>2</sup>	1.69	コンクリート	18-8-25-BB	1.20x1.20x1.25-0.90x0.90x1.10 -(0.60x0.60+0.30x0.50)x0.15	m <sup>3</sup>	0.837	型枠	小型	(1.20+0.90)x1.25x4 -(0.60x0.60+0.30x0.50)x2 +(0.30+0.50x2+0.60x3)x0.15	m <sup>2</sup>	9.95	① グレーチング	T-2.細目.落し込式	900x900 参考重量112kg/組	組	1	補強鉄筋	D13 L=500	0.995x0.50x1	kg	0.5	ステップ	W=300		本	2	<p>別途新規 CAD での 本機能の利用マニ ュアルを作成のう え削除</p>
名称	規格	④ 算式	単位	数量																																																																				
基礎材	再生クワッシャーラン t=15cm	1.30x1.30	m <sup>2</sup>	1.69																																																																				
コンクリート	18-8-25-BB	1.20x1.20x1.25-0.90x0.90x1.10 -(0.60x0.60+0.30x0.50)x0.15	m <sup>3</sup>	0.837																																																																				
型枠	小型	(1.20+0.90)x1.25x4 -(0.60x0.60+0.30x0.50)x2 +(0.30+0.50x2+0.60x3)x0.15	m <sup>2</sup>	9.95																																																																				
① グレーチング	T-2.細目.落し込式	900x900 参考重量112kg/組	組	1																																																																				
補強鉄筋	D13 L=500	0.995x0.50x1	kg	0.5																																																																				
ステップ	W=300		本	2																																																																				
名称	規格	④ 算式	単位	数量																																																																				
基礎材	再生クワッシャーラン t=15cm	1.30x1.30	m <sup>2</sup>	1.69																																																																				
コンクリート	18-8-25-BB	1.20x1.20x1.25-0.90x0.90x1.10 -(0.60x0.60+0.30x0.50)x0.15	m <sup>3</sup>	0.837																																																																				
型枠	小型	(1.20+0.90)x1.25x4 -(0.60x0.60+0.30x0.50)x2 +(0.30+0.50x2+0.60x3)x0.15	m <sup>2</sup>	9.95																																																																				
① グレーチング	T-2.細目.落し込式	900x900 参考重量112kg/組	組	1																																																																				
補強鉄筋	D13 L=500	0.995x0.50x1	kg	0.5																																																																				
ステップ	W=300		本	2																																																																				

旧	新	変更箇所																																																										
<div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>CAD 上に作図された表を CSV 出力する。</p> </div> <p>※初期ではメニューにありませんので、あらかじめツール-[ツールバーカスタマイズ]で、「表文字出力」のアイコンを追加しておいてください。(分類: ツール)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①  (表文字出力) をクリックします。</li> <li>② 出力したい表を選択し、(Enter) します。 ※対象図形は、文字、表を形成する水平線分・垂直線分・折線、集合図形です。</li> <li>③ 「表文字 CSV 出力設定」の画面が表示されますので、出力先や出力動作を設定し、(OK) ボタンをクリックし CSV 出力します。</li> </ol> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; width: 150px;"> <p>表文字 CSV 出力設定</p> <p><input type="checkbox"/> 先頭行に図面名を出力する(N)</p> <p>出力のファイル名(N):</p> <p><input type="text" value="図面名 CSV"/> <input "="" type="radio" value="...&lt;/input&gt;&lt;/p&gt; &lt;p&gt;取得ファイル指定時の出力動作&lt;/p&gt; &lt;p&gt;&lt;input checked="/> 上書き(O)    <input type="radio"/> 追加(A)</p> <p><input type="button" value="OK"/>   <input type="button" value="キャンセル"/>   <input 1"="" style="font-size: 8px;" type="button" value="ヘルプ(H)&lt;/input&gt;&lt;/p&gt; &lt;/div&gt; &lt;table border="/> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>Xn</th> <th>Yn</th> <th>Zn</th> <th>図形</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>3.22854</td><td>-20.33305</td><td>3.22809</td><td>0.364</td></tr> <tr><td>2</td><td>3.22759</td><td>-20.33308</td><td>22.07262</td><td>0.343</td></tr> <tr><td>3</td><td>3.22759</td><td>-20.33308</td><td>22.07262</td><td>0.343</td></tr> <tr><td>4</td><td>3.22759</td><td>-20.33308</td><td>22.07262</td><td>0.343</td></tr> <tr><td>5</td><td>3.22759</td><td>-20.33308</td><td>22.07262</td><td>0.343</td></tr> <tr><td>6</td><td>3.22759</td><td>-20.33308</td><td>22.07262</td><td>0.343</td></tr> <tr><td>7</td><td>3.22759</td><td>-20.33308</td><td>22.07262</td><td>0.343</td></tr> <tr><td>8</td><td>3.22759</td><td>-20.33308</td><td>22.07262</td><td>0.343</td></tr> <tr><td>9</td><td>3.22759</td><td>-20.33308</td><td>22.07262</td><td>0.343</td></tr> <tr><td>10</td><td>3.22759</td><td>-20.33308</td><td>22.07262</td><td>0.343</td></tr> <tr><td>11</td><td>3.22759</td><td>-20.33308</td><td>22.07262</td><td>0.343</td></tr> </tbody> </p></div></div>	項目	Xn	Yn	Zn	図形	1	3.22854	-20.33305	3.22809	0.364	2	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343	3	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343	4	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343	5	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343	6	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343	7	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343	8	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343	9	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343	10	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343	11	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343
項目	Xn	Yn	Zn	図形																																																								
1	3.22854	-20.33305	3.22809	0.364																																																								
2	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343																																																								
3	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343																																																								
4	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343																																																								
5	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343																																																								
6	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343																																																								
7	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343																																																								
8	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343																																																								
9	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343																																																								
10	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343																																																								
11	3.22759	-20.33308	22.07262	0.343																																																								